



# SCANDAL/Image

～楽曲の魅力を引き立てるツインギター～

「Image」は、大阪のボーカル&ダンス教室出身のメンバーで構成され、平

成のガールズバンド人気を支えた SCANDAL の 2014 年にリリースされた 20th シングルだ。テレビ番組「国際女子クラブサッカー選手権 2014」の公式応援ソングとしても使用された。

軽快な疾走感の中にも重厚なサウンドが感じられるところが魅力的な楽曲だが、そのサウンドの要となっているのは、計算された 2 本のギタープレイにある。

## 役割分担が明確なバックアッププレイ.....

この楽曲は、セクションごとに 2 本のギターの役割分担がはっきりしている。1 コーラス目だけを見ても、2 回繰り返される A メロはギターアプローチを変化させることでサウンドを徐々に盛り上げるアレンジになっている。1 回目は 2 本のギターが音域を変えたタイトな 8 分音符のミュート奏法で弾いているが、2 回目は全音符と 8 分音符のカットに...といった感じだ。

B メロは、片方のギターがハードな歪みで 2 拍 4 拍でのリズムを前面に出したドライブ感溢れるコードバックアップをしているのだが、これだけだとメロディに対して少しリズムが立ちすぎるため、もう 1 本のギターが透明感のあるアルペジオ主体のゆったりとしたフレーズを弾いて、ドライブしたサウンドの中にしなやかさを感じさせている。これが 2 コーラス目ではコード進行や構成を若干変えながら、また違うアプローチが行われている。

サビは 2 本とも 8 分音符中心のバックアップだが、ルートを強調するパワーコードがメインのバックアップと、和音感を出すために 1 弦

から 4 弦あたりを意識したバックアップに振り分けることで、トータルなサウンドに広がりを出している。

ギターソロ前のインターロールドセクションでは、途中から入ってくるリズムパターンが異なる 2 本目のギターが効果的だ（譜面）。一定のパターンでカットしているギターの休符部分に、もう 1 本が別パターンのカットで絡んでくるポリリズム的なアプローチは、ツインギターの際によく用いられる手法だが、2 本ともシンプルなフレーズでその効果を十分に出している。お互いのフレーズの休符を意識してカットすることで、リズムの絡みが複雑になり、グルーヴ感が増している。



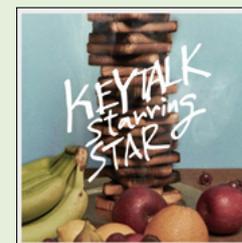
譜例 テンポ♩=110 ぐらいで友達と 2 人で実際に弾いてみよう

## 2本のギターの音色に違いを出す.....

2 本のギターでこの楽曲のようなアプローチをする場合は、弾くフレーズに適した音色をチョイスすることが重要だ。

バンドで演奏する時は、パワーコード系のベーシックなバックアップをする方は「ディストーション」系のエフェクターを使用してハードに歪ませ、1 弦から 4 弦あたりをメインにアルペジオやカットバックをする方は音の分離を考慮して「オーバードライブ」系のエフェクターで歪ませると良いだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ!



### KEYTALK / スターリングスター

ノリの良い楽曲スタイルが持ち味のバンド、KEYTALK の 6th シングル。アニメ「ドラゴンボール超」のエンディングテーマ。コードバックアップ主体のパートとメロディに絡むフレーズのパートのツインギターが印象的。2015 年リリース。



### KANA-BOON / なんでもねだり

ポップでキャッチーなメロディが魅力的な KANA-BOON の 2015 年にリリースされたメジャー 6 枚目のシングル。1st アルバム収録の「ないものねだり」をもじっている。派手さはないが堅実なツインギターのプレイが好感。